

医薬品・医療機器等安全性情報

No.304

ダイジェスト

平成25年(2013年)8月
[厚生労働省医薬食品局]

医薬品・医療機器等安全性情報No.304が発行されました。その概要は以下のとおりです。詳細は次の雑誌に掲載されますので、関連症例等についてはこれらをご参照下さい。

日本医師会雑誌(10月号)(1, 2のみ)

日本病院薬剤師会雑誌(10月号)

日本薬剤師会雑誌(10月号)(1, 2, 4のみ)

診療と新薬(9月号)

なお、医薬品医療機器情報提供ホームページ(<http://www.info.pmda.go.jp/>)又は厚生労働省ホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/>)からも入手可能です。

1. 医療機関・薬局における医薬品安全性情報の入手・伝達・活用状況等に関する調査について

独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)では、平成22年度より、医療機関における安全性情報の伝達・活用状況を把握するとともに、適切な情報伝達・活用方策のあり方を検討することを目的とした調査を実施している。本稿では、平成24年度に実施した調査結果の概要について紹介する。

2. 重要な副作用等に関する情報

平成25年7月9日に改訂を指導した医薬品の使用上の注意のうち重要な副作用等について、改訂内容等とともに改訂の根拠となった症例の概要等に関する情報を紹介いたします。

■ ゴリムマブ(遺伝子組換え)

3. 使用上の注意の改訂について(その248)

次の医薬品について「使用上の注意」の改訂内容等を記載している。

パリペリドン, スルバクタムナトリウム・アンピシリンナトリウム, シタフロキサシン水和物, ペラミビル水和物, イトラコナゾール, アルベンダゾール

4. 市販直後調査の対象品目一覧

平成25年8月1日現在、市販直後調査の対象品目を紹介する。